

年 報

第 10 集

(2018 年 12 月～2019 年 11 月)

公益財団法人立花財団 立花家史料館

目 次

1. 組 織	2
2. 展示活動	2
3. 教育普及活動	4
4. その他の事業	8
5. 施設の利用状況	9
6. 収蔵資料の活用状況	9
7. 史料館日誌	15

1. 組織

職 名	氏 名
公益財団法人立花財団 理事長	立花 宗鑑
立花家史料館 館長	植野 かおり
立花家史料館 主任学芸員	坪内 広子
立花家史料館 主任学芸員	内海 高子
公益財団法人立花財団 総務	横田 優子

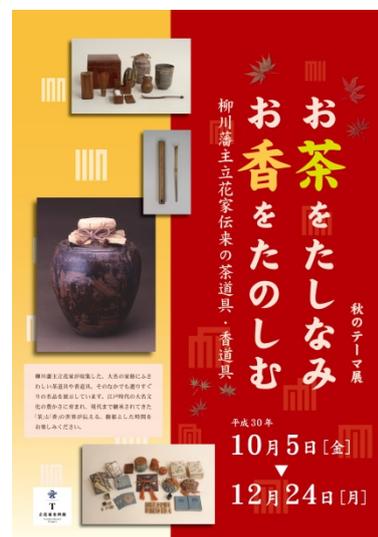
2. 展示活動

秋のテーマ展 「お茶をたしなみ、お香をたのしむー柳川藩主立花家

伝来の茶道具・香道具ー」

■会期 平成30年10月5日～12月24日

柳川藩主立花家が収集した、大名の家格にふさわしい茶道具や香道具。本展では、そのなかでも選りすぐりの名品を展示し、江戸時代の大名文化の豊かさに生まれ、現代まで継承されてきた「茶」と「香」の世界を紹介した。



新春テーマ展 「めでたづくしー柳川藩主立花家伝来の美術工芸品からー」

■会期 平成30年12月28日～平成31年4月8日

新しい年をむかえた私たちの身のまわりは、おなじみの「松竹梅」や「鶴亀」をはじめ、様々なおめでたい文様で飾られている。今日の私たちが「おめでた

い」と感じる文様には、古くから、無病息災、安寧、長寿、五穀豊穰、商売繁盛、子孫繁栄を願う、昔の人々の想いがこめられてきた。

本展では、柳川藩主立花家に伝来した美術工芸品のなかから、多種多様な「おめでたい」デザインの作品をあつめ、朱漆塗の盃、刀装具、能装束などを展示した。



特集展示 「刀を見る、伝来を知る－柳川藩主立花家伝来の刀剣－」

■会期 平成 31 年 4 月 12 日～令和元年 7 月 15 日

初代藩主・立花宗茂が元和 6 年(1620)に柳川に再封されて以来、明治維新まで代々柳川藩 11 万石を治めてきた立花家。江戸時代の立花家は、大名として、家格に相応しい刀剣を多数所持していたが、現在、立花家史料館が所蔵する立花家伝来の刀剣は 20 口にも及ばない。しかし、これらは立花家にとって最も重要な意味をもつ刀剣ばかりであり、それぞれの刀にまつわる逸話には、立花家の歴史が映し出されている。

本展では、柳川藩主立花家に伝来した刀剣、特に初代藩主・宗茂にゆかりの深い刀剣を中心に、

名刀といわれる刀剣の機能美を、立花家の歴史とあわせて紹介した。

子ども企画展「いろとりどりの宝モノ」

■会期 令和元年 7 月 19 日～9 月 30 日

美しい絵、きれいな暮らしの道具、歴代藩主の甲冑や姫さまの着物など、子どもたちがはじめて見るものばかりでも、じっくり見ると、おもしろい発見



がたくさんあるといえる。

本展は殿さまになった気分で、美術工芸品を飾っている色とりどりのトリたちと仲良く遊びながら、日本の美術にくわしくなろうというものである。

秋のテーマ展「柳川藩主立花家の能面と能装束」

■会期 令和元年 10月4日～12月23日

能は、江戸時代を通して様々な儀礼のなかで盛んに演じられた。近世の武家社会では能は必修の教養であり、大名たちは各々の屋敷に演能の場を設け、面や装束などの能道具一式を調えた。柳川藩 11万石の藩主であった立花家も、例外ではない。本展では、立花家史料館に残された伝来史料のなかから、豪華な能装束や、幽玄な能面を中心に紹介し、柳川藩主立花家の能の様子を伝えた。簡潔な形で人間の本質を表現する能は、戦国の武将たちにも愛好され、江戸時代には武家の式楽に定められました。



3. 教育普及活動

(1) 講座・講演会

立花家史料館文化講座

柳川の歴史と文化を中心に、大名文化や古美術の世界を楽しむための講座

1月16日

「柳川市内の石造物」

堤 伴治（柳川市生涯学習課文化財保護係）

「江戸時代の朝鮮通信使」

一瀬 智（九州国立博物館 主任研究員）

3月20日

「安東省菴と立花宗茂」

田淵 義樹（柳川古文書館 館長）

「立花宗茂の服飾」

植野 かおり（立花家史料館 館長）

5月15日

「立花家歴代当主の履歴書」

内海 高子 (立花家史料館 主任学芸員)

「立花家歴代藩主の甲冑」

坪内 広子 (立花家史料館 主任学芸員)

7月24日

「関ヶ原合戦と立花宗茂」

白石 直樹 (柳川古文書館 学芸員)

「家紋が物語ることー立花家の家紋ー」

植野 かおり (立花家史料館 館長)

9月18日

「近代立花家と農業」

内海 高子 (立花家史料館 主任学芸員)

「柳川が生んだミカン 宮川早生」

坪内 広子 (立花家史料館 主任学芸員)

11月20日

「柳川の弥生時代遺跡」

橋本 清美 (柳川市生涯学習課文化財保護係)

「立花鑑寛正室純姫の道中日記ー企画展によせて」

田淵 義樹 (柳川古文書館 館長)

(2) 史料館特別企画

「旧柳川藩主立花家のお盆を特別体験」 (友の会・賛助会会員限定)

毎年7月13日～15日にかけて行われる立花家のお盆は、先祖とともに「旧柳川藩戦死者」を供養することに加え、黄檗宗独自の法式に筑後地区の風習が合わさった他の旧大名家ではみることのできない作法が今に伝えられている。このプライベートな行事である「立花家の送り盆」を、福巖寺、株式会社御花、立花家のご協力のもと、会員限定の体験イベントとして開催した。

開催日：7月15日 (月・祝)

参加費：13,000円 (保険料・夕食代込)

参加人数：18名

内容：史料館集合 → 福巖寺へ移動、非公開の本堂でお参りと見学、歴

代当主のお墓参り → 立花家御仏間へ移動、非公開の御仏間を見学の後、修復工事が完了した家政局を中心に伯爵邸内をご案内
→ 松濤館「元禄の間」へ移動、座学の後、立花家 17 代を囲んで夕食会 → 東庭園の池で暗闇に燃え上がる精霊舟を見送り解散



(3) 鑑賞支援

ギャラリートーク・展示解説

特集展示「刀を見る、伝来を知るー柳川藩主立花家伝来の刀剣ー」担当学芸員による展示解説

6月22日(土)、6月30日(日) 14:00~15:00

柳川市立城内小学校2年生の校外学習での展示解説

6月3日(月)、9月26日(木)、12月16日(月) 各1時間程度

(4) 博物館エデュケーション事業

幅広い層へ立花宗茂と闇千代の生涯と歴史資料について広く親しんでいただくため、毎週土曜日に立花家史料館ミュージアムキャラクター『雷切丸』が、演舞パフォーマンスや館内ミニツアーでおもてなしを行っている。また、出演依頼のあったイベント等に出演し、教育普及や地域振興へとつながる活動を行っている。

(5) 他団体主催企画への協力・支援

NHK大河ドラマ招致活動への協力

平成29年8月に発足した「『立花宗茂と闇千代』NHK大河ドラマ招致柳川委員会」が行う招致キャンペーンイベントへ協力した。

(6) インターネットを利用した資料公開

YouTube での動画の公開

立花家史料館公式チャンネル上で公開

「雷切丸の立花家史料館モノがたり ー国宝 短刀 銘 吉光ー」

「雷切丸のできるかな? ー袴をたたむー」

「闇千代ってどんな人?」

「立花伯爵、有明海で鴨猟をする」

Google Arts&Culture

「Web 展示」の公開

「立花家史料館現在の展示」と題し、史料館の展示替え毎に内容を更新。画像と音声を同時に楽しめるため、音声ガイドとして利用できるほか、自宅に帰ってからも高解像度の画像をゆっくりと鑑賞することができる。

Google ストリートビュー

立花家史料館展示室、立花伯爵邸西洋館・大広間・御居間の 360° のパノラマ映像が公開中

(7) 調査研究

第 5 回九州大名家資料研究会開催

テーマ：実戦期の伝来資料 ー勝利への願いー

日時：10月26日（土） 13:00～16:00

会場：福岡市博物館 講座室

参加料：200 円（資料代）

報告：「細川忠興所用黒糸威二枚胴具足のレプリカ製作について」 木山貴満（熊本博物館）

「柳川藩主立花家伝来の軍書と武具 ー軍書の仕様どおりに作られた武具類ー」 坪内広子（立花家史料館）

「戦国武将毛利元就の軍略と祈り ー毛利家伝来資料から見たー」 柴原直樹（毛利博物館）

「実戦期における甲冑の様式変遷」 堀本一繁（福岡市博物館）

4. その他の事業

(1) 名勝「立花氏庭園」整備・管理事業

名勝立花氏庭園整備委員会事務局運営

委員会開催：平成 31 年 3 月 19 日、令和元年 11 月 20 日

事務局業務：会議の開催および議事録の作成、保存修理計画にかかる諸事務、および文化庁からの指導・監査への対応、名勝構成要素の調査研究への対応、名勝立花氏庭園保存整備事業計画の立案準備

国庫補助事業「名勝立花氏庭園家政局・松濤園池杭修理工事」事務局

工期：平成 29 年 11 月～平成 31 年 3 月末日

工事内容：平成 28 年度から平成 31 年度までの 4 ヶ年にわたり大廣間および家政局の屋根修理等の部分修理及び耐震補強、松濤園池泉護岸修理等を実施するが、平成 30 年度は、平成 29 年度から引き続き家政局の修理等と、松濤園池泉護岸の一部の修理を実施。

国庫補助事業「名勝立花氏庭園保存修理（災害復旧）工事」事務局

工期：平成 30 年 11 月着手～平成 31 年 3 月末日

工事内容：平成 30 年 7 月 4 日に発生した台風 7 号の風圧および大雨による地盤の弛緩、また倒木により、名勝立花氏庭園を構成する水路護岸が被害を受けたため、平成 31 年 2 月の堀干期間に合わせて実施。

国庫補助事業「名勝立花氏庭園松濤園池杭修理工事ほか」事務局

事業期間：平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月末日予定

事業内容：松濤園の池泉護岸修理及びマツクイムシ対策を実施するとともに、平成 25 年度以降実施した保存修理工事報告書を作成。

名勝立花氏庭園の日常保守管理指導

(2) 立花宗茂生誕 450 年記念実行委員会

文化庁の文化芸術振興費補助金事業

文化庁が博物館への支援として募集する文化芸術振興費補助金に応募し、地域文化の魅力を多言語で発信する分野で採択された。

全体事業名称：《城下町柳川と武家文化》発見・体験プロジェクト

構成事業名称：Google プラットフォームを利用したデジタルコンテンツを作成し、モバイル案内・多言語案内・音声案内を兼ねた、多機能モデルを構築する。柳川藩主立花家を核とする城下町柳川の歴史・文化資源を発掘、多くの方が楽しめる形で国内・海外へ発信する。

事業内容：Web 展示の作成「柳川藩主立花家」「城下町柳川が生んだミカン『宮川早生』」

Web 展示の多言語化「国指定名勝『立花家庭園』」「柳川藩主立花家」「近世大名立花家の名宝」

音声ガイドの作成「近世大名立花家の名宝」「国指定名勝『立花氏庭園』」「城下町柳川めぐり 寺社編」

Web 目次の作成

5. 施設の利用状況

入館者数（立花氏庭園施設の共通券）

12月	5,742	4月	8,057	8月	4,067
1月	3,350	5月	10,197	9月	6,693
2月	9,671	6月	7,380	10月	9,376
3月	13,826	7月	4,616	11月	10,935

合計 93,910名

6. 収蔵資料の活用

(1) 資料の貸与

会名	開催地	開催期間	貸出資料
柳河の明治維新	柳川古文書館	10月3日～12月2日	錦旗、緋羅紗陣羽織、黒羅紗陣羽織、1/2 試薬ブルーフモルチール砲

室町将軍 一戦乱 と美の足利十五代 一	九州国立博物館	7月13日～9月1日	足利高氏感状、足利義 材御内書、足利義輝御 内書
菊池川二千年の 歴史と名宝 一菊 池一族の戦いと信 仰一	熊本県立美術館	7月19日～9月1日	足利義晴御判御教書、 豊臣秀吉朱印状
博物館明治村×る ろうに剣心 一明 治村剣客浪漫譚	博物館明治村	8月1日～12月15日	錦旗
「侍」 一もののふ の美の系譜 一The Exhibition of SAMURAI	福岡市博物館	9月7日～11月4日	豊臣秀吉書状、足利義 政御内書、足利義晴御 内書、大館晴光副状、 戸次道雪讓状写、鉄鍔 革包月輪文最上胴具 足、金箔押桃形兜(3 頭)
柳川の紀行と実録 江戸～明治の柳 川人が歩き、著し た文学	柳川古文書館	10月2日～12月1日	寄木細工箱、寄木細工 簞笥、寄木細工釣簞 笥、緋羅紗挟箱掛、白 麻地御所解文帷子、橘 図
殿様の愛した禅 黄檗文化とその名 宝	鳥取県立博物館	10月5日～11月4日	立花忠茂像、木庵書状
島津義弘と都城	都城島津邸	10月12日～11月24 日	劍 銘 長光、脇指 無銘 (雷切丸)、立花宗茂 像、豊臣秀吉判物(立花 文書 40)、豊臣秀吉判 物(立花文書 43)、豊臣 秀吉判物(立花文書 48)、豊臣秀吉朱印状 (立花文書 51)、豊臣秀 吉朱印状(立花文書 77)、公儀差上候誓紙之 留書

(2) 資料の特別利用

申請者	利用目的	資料名
県南地域史料調査会	柳川市史編さんのため	寄木細工箱、寄木細工 釣簞笥、寄木細工簞笥

株式会社ネツゲン	NHKBSプレミアム「英雄たちの選択」立花宗茂回撮影のため	鉄鍔革包月輪文最上胴具足、劍 銘 長光、脇指 無銘(雷切丸)
大阪歴史博物館	森周峰、森徹山の画風研究のため	旭群鶴図、鹿図
鳥取県立博物館	鳥取県立博物館企画展「殿様の愛した禅 黄檗文化とその名宝」に係る資料調査	立花忠茂像
博物館明治村	展覧会のための資料調査	錦旗
南九州大学環境園芸学部	松濤園における池の護岸と視点場の変遷に関する研究のため	古写真

(3)資料の掲載・放映

申請者	利用目的	資料名
個人	九州藝術学会誌「デアルテ」35号	黒漆塗葵紋散唐草蒔絵調度類、むら梨子地葵紋散唐草蒔絵料紙硯箱
(株)テレビ東京制作	「しあわせ買取隊」	金箔押桃形兜
ラムダプロダクション	『日本戦国武将大百科』	鉄鍔革包月輪文最上胴具足(兜)
(株)NHK エンタープライズ	「英雄たちの選択」	豊臣秀吉判物(立花文書 40)、石田三成書状(立花文書 683-2)、東海寺宗彭書状(立花文書 151)
個人	「金鯪叢書」46	塩釉手付水注
個人	「貿易陶磁研究」39	塩釉手付水注、塩釉耳付甕
朝日新聞佐賀総局	朝日新聞 第2佐賀面	純姫肖像写真
(株)NHK エンタープライズ	「英雄たちの選択」	立花宗茂像
(公財)日本武道館	月刊「武道」	短刀 銘 吉光
柳川市観光課	『福岡から行く大人の日帰り旅』柳川市広告	立花宗茂像

ラムダプロダクション	『THE サムライビジュアル超百科』	鉄皺革包月輪文最上胴具足(兜)
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報」5月号	花葉写生帖
TBS テレビ報道局ニュース部	「Nスタ」	脇指 無銘(雷切丸)
読売新聞西部本社	「侍」展図録	鉄皺革包月輪文最上胴具足、金箔押桃形兜
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報」6月号	果物写生帖
(株)宮帯出版社	「甲冑武具研究」205号	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
福岡県立図書館	郷土資料質ミニ展示「柳川藩主 立花宗茂」	立花宗茂像、伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足、瀬戸茶壺 銘養老
(株)ホビージャパン	「歴史探訪」	伊予札縫延栗色革包仏丸胴具足
(株)エスオーダブリュ	「発見！筑紫の歴史 時空の旅人」#97 田中吉政	御家中絵図、測量方差出候海際御絵図
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報」7月号	果物写生帖
(有)海鳥社	『親子でつづる柳川の地名と町づくり』	柳川明証図会
大分市広聴広報課	「市報おおいた」	脇指 無銘(雷切丸)
柳川市教育委員会教育生涯学習課	平成31年度(第3回)福岡県市町村名勝庭園協議会総会資料	古写真(C-31)
(有)海鳥社	『親子でつづる柳川の地名と町づくり』	柳河旧城図(南)
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報」8月号	果物写生帖
(株)天夢人	「週間日本刀」第7号	豊臣秀吉朱印状(刀狩令)
(株)実業之日本社	「旅タイム」19年秋号	御家中絵図、町小路絵図、沖端町御絵図
(株)西日本新聞メディアラボ	「雨ニモマケズ、」	豊臣秀吉判物

テレビ朝日	「クイズプレゼンバラエティQさま!!」	立花宗茂像
一般社団法人西日本文化協会	「西日本文化」	古写真
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報」8月号	果物写生帖
品川区立品川歴史館	「東海道品川宿」(再版)	花下遊楽図
小学館文化事業局	『名刀大全』	短刀 銘吉光
柳川市商工ブランド振興課	「おすすめふるさと博覧会」(まるごとにつぼん)	立花宗茂像、闇千代像(良清寺)
柳川市観光課	「'20 るるぶ九州ベスト」	立花宗茂像
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報」9月号	果物写生帖
(株)祥伝社	「逆転大名 関ヶ原からの復活」	立花宗茂像
新宮町文化協会古文書を読む会	新宮町文化協会主催文化祭	立花文書 15、立花文書 16、立花文書 28、立花文書 35、立花山絵図
読売新聞西部本社	「侍」展図録	鉄鍔革包月輪文最上胴具足
「黄檗」実行委員会	「殿様の愛した禅 黄檗文化とその時代」展図録	立花忠茂像、木庵書状(立花文書 687-3)
NHK 福岡	「ロクいち!福岡」	立花宗茂像、闇千代像(三柱神社)
(株)ベストセラーズ	「歴史人」	立花宗茂像、徳川家光領地判物
(株)帝国書院編集部第二編集室	『図録 日本史通覧』	豊臣秀吉朱印状(刀狩令)
(株)ハースト婦人画報社	「婦人画報 10月号~3月号」	果物写生帖、花葉写生帖
博物館明治村	「明治村だより」	錦旗

柳川市教育委員会市史編さん係	柳川文化資料集成第六集『紀行と実録』	鑑通公御記行、飛難廻道草、武蔵野美智艸、藻塩草、吾妻詣ひなの道くさ、吾妻路信折艸、寄木細工筆筭
都城島津邸	「島津義弘と都城」展図録	立花宗茂像、劍 銘長光、脇指 無銘(雷切丸)
(株)ジュピターテレコム	「泉秀樹の歴史を歩く」9月号	闇千代像(良清寺)
(株)KBC 映像	「前川清の笑顔まんてんタビ好き」	立花山絵図
(株)碧水社	「日本の城」146号	柳河旧城図(南)
(株)碧水社	「日本の城」146号	柳川城内郭図、天保十年柳川城図、正徳五年柳川城図、寛政三年二月改柳川城下町図
個人	調査研究	柑類品評会一覽、立花家農事試験場事蹟、果物写生帖、西洋料理レシピ集
(株)ユニフォトプレスインターナショナル	2020年版「歴史資料集」	立花宗茂像
(株)ホビージャパン	「歴史探訪」	脇指 無銘(雷切丸)
(株)NHK エンタープライズ	「タイムスクープハンター 駕籠かき突破口！」	祇園守紋蒔絵女乗物
(株)ジェイ・エフ・ジー	「英傑の末裔」	御花畠図、古写真、闇千代像(良清寺)、立花宗茂像
(株)BE-million	「知れば知るほど面白い日本刀の世界」	脇指 無銘(雷切丸)
大阪歴史博物館	「猿描き狙仙三兄弟」展図録	旭群鶴図
柳川市都市計画課	「名勝水郷柳河 主要川下りコースにおける夜間景観基本計画」	御家中絵図
一宮町教育委員会	「玉前神社・一宮町の“宝物”展	立花寛治宛加納久宜書簡

7. 史料館日誌抄

- 12月3日 柳川古文書館にて資料撮影
- 12月5日 館長ミーティング
会議のため長洲町(熊本県)を訪問
- 12月7日 展示資料返却のため柳川古文書館学芸員来館
- 12月10日 豊原小学校3年生社会科見学対応
- 12月11日 展示資料返却のため都城島津邸学芸員来館
展示資料返却のため京都国立博物館学芸員来館
- 12月12日 チシキスタジオ(福岡市)にて資料撮影(~13日)
名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 12月16日 福岡工業大学学生見学対応
- 12月18日 福巖寺にて資料撮影
- 12月19日 株式会社御花との連絡会議
- 12月20日 第3回立花宗茂生誕450年記念実行委員会
- 12月21日 資料調査のため柳川古文書館学芸員来館
- 12月25日 展示替え(~27日)
- 12月28日 新聞社取材対応
- 1月9日 名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
災害復旧工事現場確認立ち会い
- 1月10日 文化庁補助金関係打ち合わせ
- 1月11日 テレビ番組ロケハン立ち会い
- 1月16日 第5回立花家史料館文化講座
- 1月18日 株式会社御花との連絡会議
会議のため長洲町を訪問
立花宗茂商品企画会議出席
- 1月20日 テレビ番組ロケ立ち会い(~21日)
- 1月24日 定例ミーティング
- 2月1日 館長ミーティング
- 2月4日 商品打ち合わせのため3Dデータジャパン来館
- 2月5日 柳川・みやま教育会講演会にて講演
- 2月7日 福岡県庁にて講座
- 2月8日 中学生職場体験対応
- 2月13日 名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
個人宅にて資料調査
蒲池小学校クラブ活動見学対応

- 2月2日 公益財団法人立花財団通常理事会・定時評議員会
- 2月23日 松濤園池クランチ調査立ち会い
- 2月24日 松濤園現地調査立ち会い
- 2月25日 株式会社御花との連絡会議
- 2月27日 松濤園池杭修理工事現地確認立ち会い
- 2月28日 定例ミーティング
資料調査のため大阪歴史博物館学芸員来館
- 3月1日 館長ミーティング
- 3月4日 名勝立花氏庭園家政局修理工事現場担当者会議
- 3月7日 八代史談会一行へ史料館案内
- 3月11日 名勝立花氏庭園水路護岸修理工事打ち合わせ
- 3月13日 VSQにて音声ガイド収録立ち会い
名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 3月15日 VSQにて音声ガイド収録立ち会い
- 3月17日 グロービズ Art&Design 一行へ史料館案内
- 3月18日 家政局片付け作業
- 3月19日 竣工検査立ち会い
松濤園池杭修理工事入札立ち会い
- 3月20日 第6回立花家史料館文化講座
- 3月21日 家政局片付け作業
- 3月22日 松濤園池杭修理工事現場確認立ち会い
- 3月25日 株式会社御花との連絡会議
VSQにて音声ガイド収録立ち会い
- 3月28日 定例ミーティング
- 3月29日 竣工検査立ち会い
- 3月30日 名勝立花氏庭園家政局修理工事実績報告打ち合わせ
- 4月1日 館長ミーティング
- 4月3日 家政局照明調整立ち会い
- 4月5日 株式会社御花との連絡会議
名勝立花氏庭園家政局修理工事工程会議
- 4月9日 展示替え(～11日)
- 4月12日 柳川市水の精研修対応
新聞社取材対応
- 4月18日 名勝立花氏庭園松濤園修理工事入札立ち会い、打ち合わせ
打ち合わせのためポプラ社来館
雑誌取材対応

- 4月24日 定例ミーティング
大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 5月6日 館長ミーティング
- 5月9日 福岡市博物館にて九州大名家資料研究会打ち合わせ
- 5月10日 資料調査のため鳥取県立博物館学芸員来館
- 5月15日 第1回立花家史料館文化講座
- 5月16日 資料修復作業のため西岡甲房来館(～17日)
- 5月22日 大河ドラマ招致委員会出席
- 5月23日 定例ミーティング
- 5月27日 大河ドラマ招致柳川委員会総会出席
- 5月29日 マツクイムシ消毒立ち会い
- 6月1日 大河ドラマ広域招致委員会出席
- 6月3日 城内小学校2年生見学対応
- 6月4日 館長ミーティング
作家来館対応
- 6月7日 株式会社御花との連絡会議
- 6月18日 福岡女学院大学にて打ち合わせ
- 6月20日 長洲町文化財研修会にて講演
- 6月21日 城内小学校見学打ち合わせ
- 6月22日 ギャラリートーク
- 6月25日 大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 6月27日 定例ミーティング
- 6月28日 資料調査のため博物館明治村学芸員来館
- 6月30日 ギャラリートーク
- 7月2日 シニアカレッジ基礎講座にて講演
- 7月3日 館長ミーティング
柳川市観光課、柳川商工会議所と打ち合わせ
- 7月5日 マツクイムシ消毒立ち会い
- 7月8日 株式会社御花との連絡会議
博多祇園山笠西流関係者来館
- 7月9日 展示室空調クリーニング
- 7月11日 福巖寺にてイベント打ち合わせ
- 7月12日 福岡県博物館協議会理事会・総会出席
- 7月15日 「旧柳川藩主立花家のお盆を特別体験」開催
- 7月17日 展示替え(～18日)
- 7月22日 展示資料借用のため博物館明治村学芸員来館

- 展示資料に関する説明のため熊本県立美術館学芸員来館
- 7月24日 第2回立花家史料館文化講座
- 7月26日 定例ミーティング
福岡県副知事へ史料館案内
- 7月29日 立花宗茂観光商品企画部会出席
- 8月1日 新聞社取材対応
打ち合わせのため柳川商工会議所職員来館
- 8月5日 館長ミーティング
立花宗茂観光商品企画部会視察参加
- 8月7日 資料調査のため都城島津邸学芸員来館
- 8月11日 柳川市観光協会インターンシップ学生研修対応
- 8月12日 柳川古文書館にて資料調査
- 8月17日 柳川市観光協会ボランティアガイド研修対応
- 8月19日 株式会社御花との連絡会議
博物館実習(～30日)
- 8月22日 定例ミーティング
八大学教務事務研修会にて講演
- 8月26日 立花宗茂観光商品開発検討部会出席
- 8月29日 展示資料借用のため福岡市博物館学芸員来館
- 9月1日 館長ミーティング
- 9月5日 資料調査のため南九州大学学生来館
- 9月7日 やながわ歴史文化講座にて講演
- 9月18日 第3回立花家史料館文化講座
- 9月19日 テレビ番組収録対応
- 9月25日 展示資料借用のため鳥取県立博物館学芸員来館
- 9月26日 定例ミーティング
城内小学校2年生見学対応
- 9月27日 株式会社御花との連絡会議
大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 9月29日 庭園ゼミ「福岡県の名勝庭園」にて講演
- 10月1日 展示替え(～3日)
展示資料借用のため柳川古文書館学芸員来館
研修のため久留米市職員来館
- 10月2日 大河ドラマ招致委員会実務者会議出席
- 10月7日 館長ミーティング
展示資料借用のため都城島津邸学芸員来館

- 打ち合わせのため柳川商工会議所職員来館
- 10月9日 修復資料預かりのため富永米山堂来館
- 10月10日 ラジオ番組生放送出演
- 10月12日 収蔵庫工事下見立ち会い
- 10月21日 九州国立博物館研究員来館
大河ドラマ招致委員会幹事会出席
- 10月22日 名勝立花氏庭園修理工事打ち合わせ
- 10月23日 来館者へ史料館案内
- 10月24日 定例ミーティング
- 10月26日 福岡市博物館にて九州大名家資料研究会開催
- 10月28日 大名道具収蔵館研究会出席のため高知城博物館を訪問
- 11月5日 富永米山堂より修復資料返却
収蔵庫工事立ち会い
- 11月6日 展示指導のため都城島津邸を訪問(～7日)
- 11月12日 名勝立花氏庭園修理工事関係打ち合わせ
- 11月13日 臨時理事会
- 11月14日 文化庁調査官調査立ち会い
- 11月15日 館長ミーティング
- 11月16日 福岡大学一行へ史料館案内
- 11月19日 テレビ番組収録打ち合わせ
- 11月20日 第4回立花家史料館文化講座
名勝立花氏庭園整備委員会
- 11月21日 展示資料返却のため鳥取県立博物館学芸員来館
展示ケース照明工事下見立ち会い
- 11月25日 株式会社御花との連絡会議
- 11月27日 館内空調工事
- 11月28日 定例ミーティング
立花宗茂観光商品開発検討部会出席
- 11月29日 テレビ番組収録打ち合わせ

立花家史料館 年報 第10集

発行年月日 令和2年2月29日

編集・発行 公益財団法人立花財団 立花家史料館

〒832-0069 福岡県柳川市新外町1

TEL 0944-77-7888 FAX 0944-77-7890